

1、学校教育目標（めざす生徒像・学校像）

自己実現を支援し、望ましい集団活動を通して、人間尊重の社会の形成者を育てる

(I' ll get my dream. We' ll support your dream.)

2、重点目標

①積極的に自己実現を図るための態度や学力を育成する

②他者と共感し支えあう精神を養う教育実践を推進する

③規範意識と責任感の醸成を図る

3、項目別目標と指標

(1) 学校経営

目標：人間尊重の教育を基盤とし、仲間と共に生きる豊かな心と自ら学ぶ意欲を育て、「生きる力」を育む教育活動を推進する

指標①：心身の健康の保持増進に努めるとともに、自己の良さに気づき、認め、高めていける生徒の育成を図る

指標②：生徒の学力の実態を適確に把握し、生徒との信頼関係を築くなかで、指導体制の改善、「授業力」の向上に努め、学力の向上を図る

指標③：自主性と連帯感をもつ集団の育成に努めるとともに、互いが良好な関係を構築できる生徒の育成を図る

指標④：地域とともに9年間を見通した教育活動を進めるために、小中連携を深める。

(2) 学習指導

目標：基礎基本の学習事項を明確にし、その定着を図る指導を徹底する

指標①：基礎学力の定着を学校全体の課題として足並みをそろえて取り組み、生徒の学力向上を図る

指標②：授業改善について研究・研修を深め、生徒が「わかる・楽しい」授業の創造・実践に努める

(3) 生活指導

目標：全教職員相互の連携を密にし、共通理解のもとで基本的生活習慣の確立に努める

指標①：教育相談を実施して、ひとりひとりの生徒理解につとめ、職員会議や個別支援委員会で共通理解をはかりながら指導する

指標②：登校指導により、基本的生活習慣の向上をはかる

(4) 保健管理・指導

目標：健康で安全な生活および環境美化の意識を育てる

指標①：健康・安全に関する学習や訓練・定期健康診断、日々の保健活動を通して、自己管理能力向上のための取り組みを実践する

指標②：清掃活動の充実をはかり、緑化活動に取り組む

(5) 進路指導・キャリア教育

目標：生徒それぞれが自らの将来の生き方を考え、卒業後の進路を主体的に選択できるよう、組織的・計画的な指導をすすめる

指標①：全校的な協力体制を整備し、計画的な進路指導を推進するとともに、生徒・保護者に対して最新の適切な情報提供に努める

指標②：将来の生き方を考え行動できる望ましい職業観・勤労観を育成するため、3年間を見通した計画的なキャリア教育をすすめる

(6) 特別支援教育

目標：障害のある生徒の自立や社会参加に向けて、生徒の持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服をするため、一人一人の教育的ニーズを的確に把握し、必要な支援を行う

指標①：校内研修等を通して、教職員の意識啓発や指導力の向上を図り、特別支援教育コーディネーターを中心に、特別支援教育推進委員会で、組織的、計画的に支援に取り組む

指標②：特別支援学級と普通学級の生徒との交流及び共同学習を推進し、相互に理解・支援する姿勢を育む

(7) 人権教育

目標：人間尊重の精神を基盤にして、自他を認め合う集団を育成する

人権・平和教育：人権・平和学習を実践して、豊かな人権感覚を醸成し、互いのちがいを理解しあい尊重する意識を育成する

外国人教育：在日の人々の思いを受け止める教育実践を創造する
また韓国・朝鮮に民族的ルーツを持つ生徒の民族や文化に対する自覚と誇りを育む

性教育：自他の「生命」の大切さを感じ取らせ、互いの性を尊重し合う人間関係を培う

特別支援教育：特別支援学級や在籍している生徒について理解させる
また様々な仲間と良好な人間関係を築くために、発達障害についての学習を各学年で段階的に取り組む

(8) 特別活動

目標：生徒会・学年・学級の活動を充実させる

指標①：学年・学級活動の充実に努める

指標②：生徒会執行部・各委員会活動の内容を充実し、活性化に努める

(9) 安全管理・指導の重点

目標：全教職員が共通理解し、安全管理・指導に努める

指標①：生徒の安全対応能力の向上に向けた学習を実施する。

指標②：生徒の安全に対する教職員の意識の向上に努める。

(10) 道徳教育の重点

目標：すべての教育活動を通して、社会の中で自他を尊重し、主体的に自己実現を図り、自分の責任を果たす道徳性を養う

指標①：「道徳の時間」を道徳教育の要と位置付け、各分掌、各教科とリンクさせながら、計画的に実践する

指標②：本校の実情に応じた道徳教育の教材を整備する

(11) 研修の重点

目標：教職員全体の共通理解とスキルアップを図る

指標①：生活指導や教科指導の充実をめざし、全教職員の共通理解を深め、スキルアップを図る研修を積極的に実施する

指標②：人権教育や学校の実情に応じたテーマについて校内研修を実施し共通理解を深める

(12) 施設・設備の整備・管理

目標：教育環境の向上をはかる

指標①：定期的に各教室等の状態を目視確認し、各分掌と連携する

指標②：樹木剪定、下草除去を計画的に実施する

(13) 保護者・地域との連携

目標：保護者・地域・校区小学校との連携を図り、学校の歴史・伝統や地域性を生かし、地域に開かれた学校づくりを推進する

指標①：学校だより・ホームページ等で、学校の様子を公開・発信する

地域懇談会・三校生指協議会・学校評議員会・学校関係者評価委員会等で保護者・地域の意見を聞き、学校改善に活かす

指標②：児童・生徒の学習面・生活面での小中連携を密にして教職員の交流を深める

出前授業や部活動見学など、小学校の児童が安心して中学校へ通えるような取り組みを進める